



かけはし

あなたなら何を選ぶ？

あなたは大きな船で船の旅を楽しんでいました。ところがひどい嵐がやってきて、船は粉々。あなたは壊れた船のかけらにつかまって海を漂い、小さな無人島にたどり着きました。果てしなく広がる海と青い空。幸い、島に食べ物と水はあるようです。が、ほかには何もありません。このまま島で生き抜くため、または島から脱出するためには、食べ物と水のほかにいったいどんな物が必要でしょうか。次の物の中から、あなたがもっとも大切だと思う物を 5 つ選んで、必要と思う順番に番号をつけてください。

マッチ なべ ロープ 海図 鉛筆と紙
毛布 望遠鏡 カメラ 裁縫道具 時計

これは、去る 3 日に行われた 5 年生の学習参観時の課題です。子どもたちは一生懸命考えます。そして、その理由も一緒に考えて、みんなの前に発表していきます。

例えば… マッチを選んだ子どもの意見は、

- 暗くなったら明るくできる。
- 暖をとることができる
- 釣った魚を焼いて食べることができる。
- けむりで助けをよぶことができる。 など

こうして、人の意見を聞いた後、今度はグループで一つの意見にまとめていきます。そのためには、自分の意見をしっかりと伝えて納得してもらわなければいけません。また、グループでまとめるためには自分の意見ばかりを押しつけるわけにはいきません。要するに、『伝え合う力』『認め合う力』が必要になるわけです。

今年、本校が目指している子どもたちにつけたい力も、そうした生きる力のもととなる力です。各学年の発達段階に応じて工夫しながら、今後も生きる力につながる学習を積み重ねていきたいと思います。

ところで、みなさんなら何を選びますか？一度家族みんなでお話し合ってみてください。

参観後の感想より

○落ち着いて授業を受けていたように思います。この授業の正しい答えはあるのかな？みんなのいろいろな考え方があり、それぞれが答えになるのかな？と思いなが

ら見ていました。自分自身の答えについての考え方や意見をしっかりと発言できるのがよかったです。

○サバイバルということで、親も真剣になって考えておりました。大人と同等の考えを 5 年生にもなるともつものなのかと、今更のように子どもたちの成長ぶりに驚かされました。

○『各自が意見をしっかりと確認した上で、グループで一つの結果を出す』とても内容のある学習だったと思います。発表時の様子もしっかりしていて、さすが 5 年生！と感心いたしました。

この詩が意味するものは

次の詩をじっくり読んでみてください。

あいづち

北原 宗積

そうかい そうかい
そりゃあ たいへんだったねえ
つらいはなしには かおを くもらせ
なるほど なるほど
そりゃあ よかった
うれしいはなしには かおを ほころばせ

いまは むかしほどの ちからもない
じょうぶな はも なびくかみも ない
あるものといえば ふかいしわと
とりすぎたとしばかりの おじいさん
だれがはなしにきても
やさしく あいづちをうっている

この詩は、東京のとある小学校で調査をしたところ、人気ナンバーワンだったそうです。なぜだと思いますか。その理由を考えてご意見をいただければ幸いです。

ご意見ご感想をお寄せください。
